

取付説明書

アルパイン リアビジョン取付キット

KTX-Y1413K

車 種	年 式	型 式
ヴォクシー・ノア (ツインムーンスルー付車用)	H26/1 ~現在	ZRR80W・85W 80G・85G

平成26年4月現在のもので、4月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、PCX-R3500/R3300 シリーズ、TMX-R3200/R3000 シリーズの取扱説明書をご参照ください。

1 構成部品

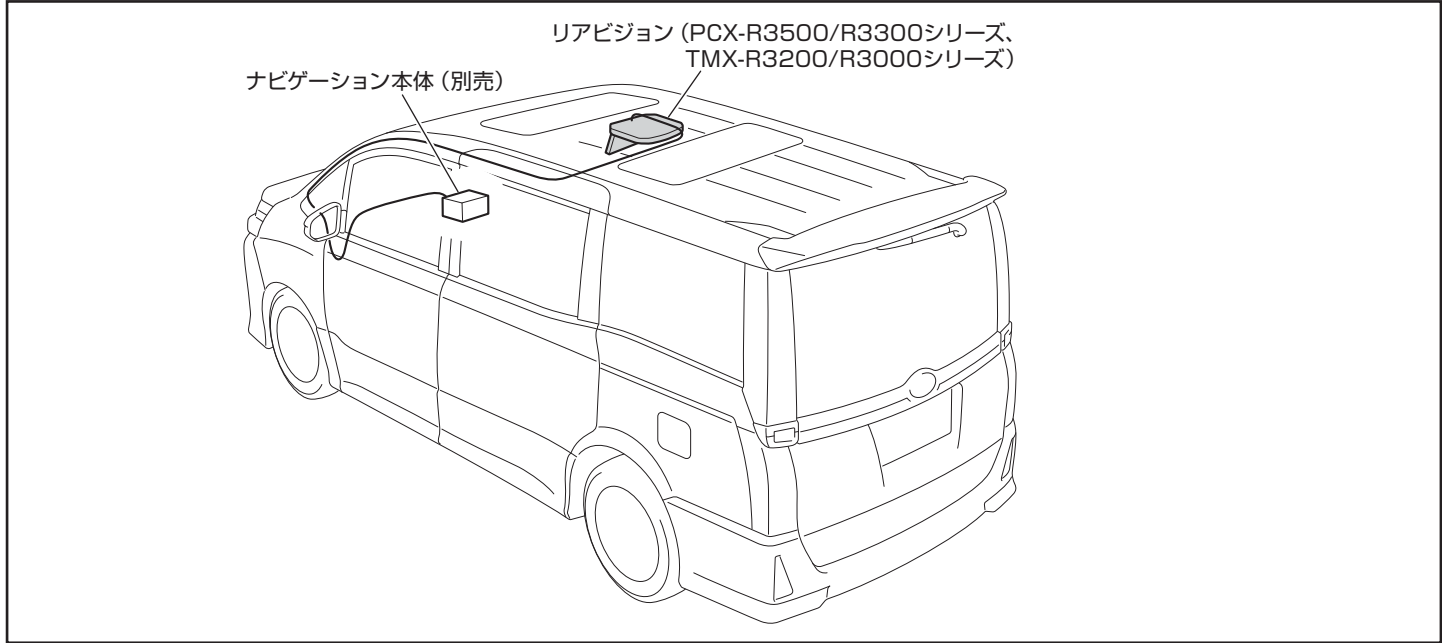
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

①固定用ブラケット ×1	②タッピング (M5×12) ×2	③ワッシャー (M5) ×2	④タッピング(M6×16) ×2	⑤グロメット ×2
⑥スピードナット ×2	⑦エレクトロタップ (0.35~0.85) ×3	⑧タイラップ (100mm) ×10	⑨クッションテープ (75mm×250mm) ※カットして 使用します。×2	⑩型紙 ×1
⑪Aピラークリップ ※SRSカーテンシールドエアバッグ 装着車のみ使用 ×2	⑫取付説明書 ×1			

2 必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、8・10・14mm レンチ、プライヤー、カッターナイフ、ニッパー、セロテープ、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋（軍手）など、押しピン

3 取付概要



安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。

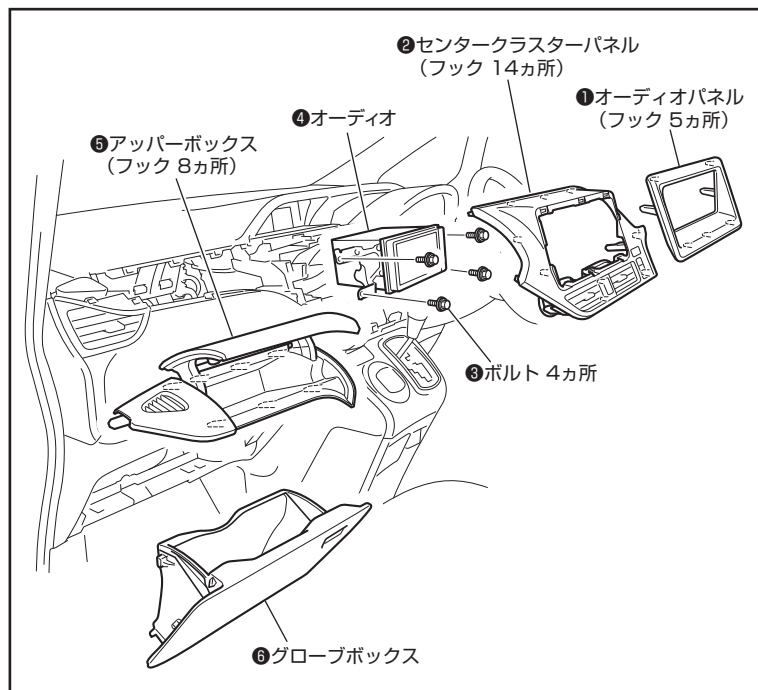


電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。



1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

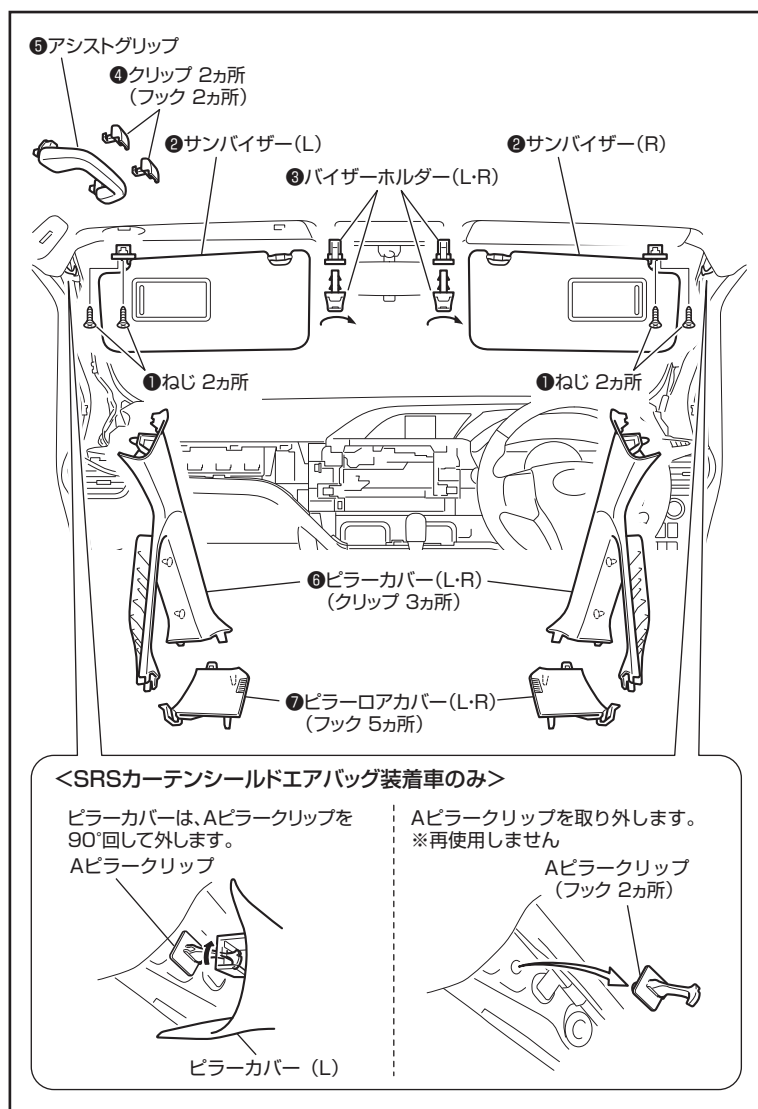
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



- 注意**
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 - ねじの紛失にご注意ください。



- Memo**
- 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■Aピラー周り

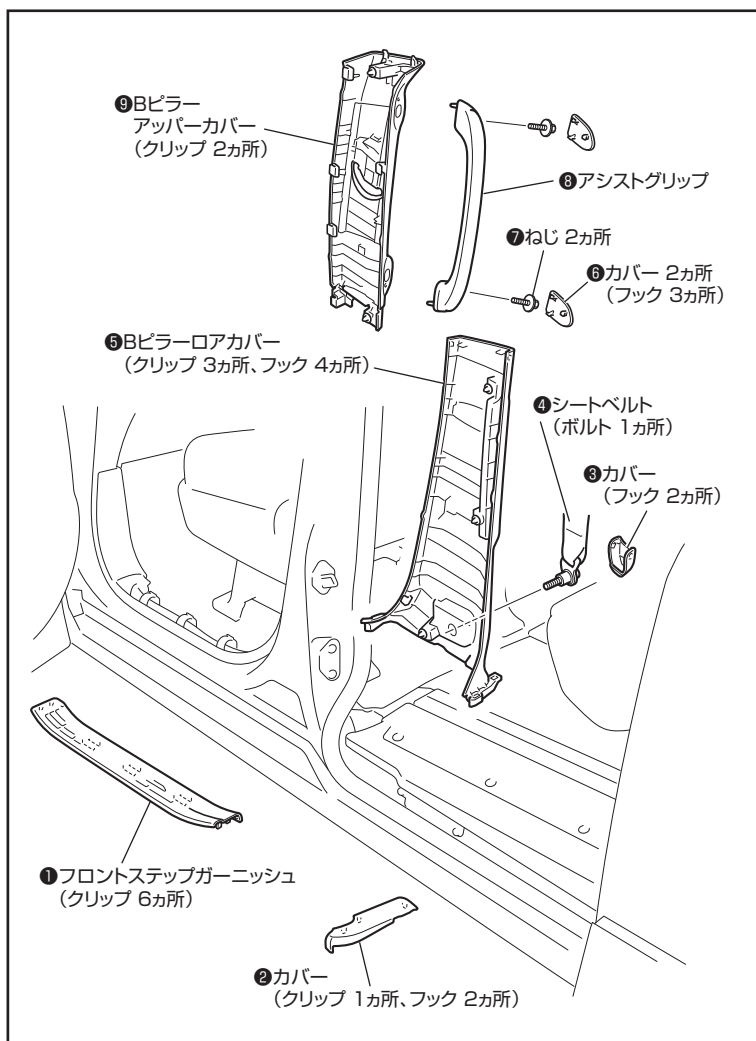
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



- 注意**
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 - ねじの紛失にご注意ください。



- Memo**
- ピラーカバー復元の際、キット付属の⑪Aピラークリップを使用します。
 - 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■車両サイド周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外し
てください。



注意

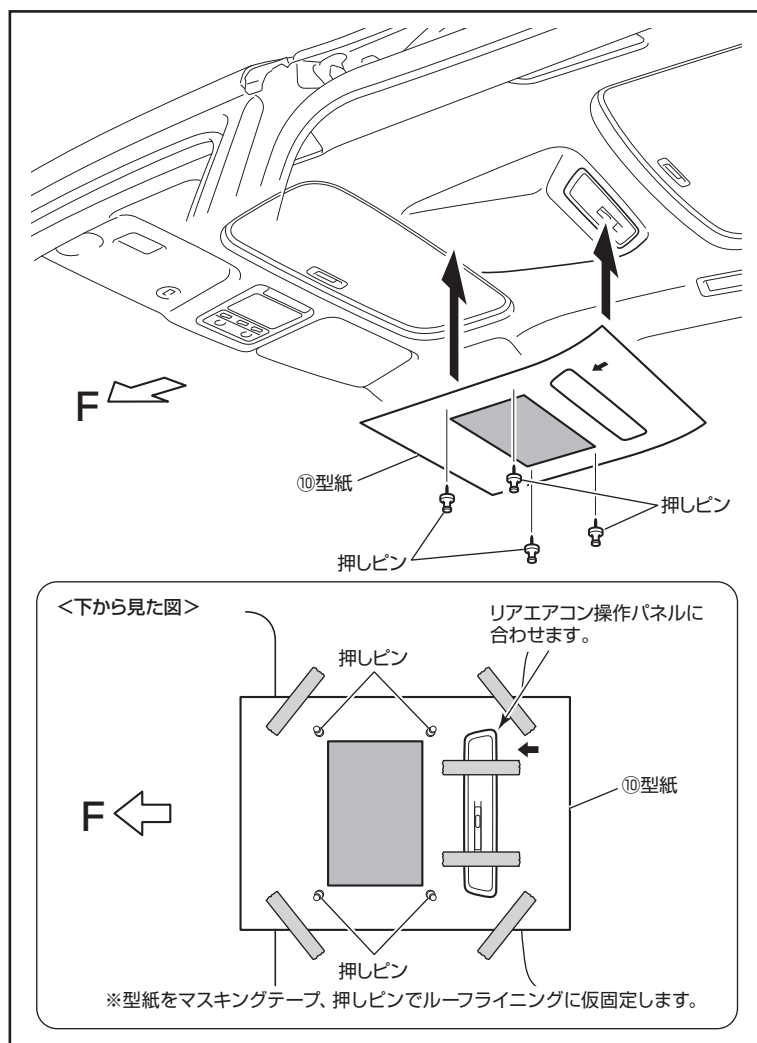
- キズ防止のため、要所をマスキング
テープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップ
はずしを使用します。

2. リアビジョンの取り付け



■ルーフライニングの切り取り加工

- ⑩型紙をマスキングテープでルーフライニングに仮固定します。
- 押しピンで切り取り部を仮固定します。



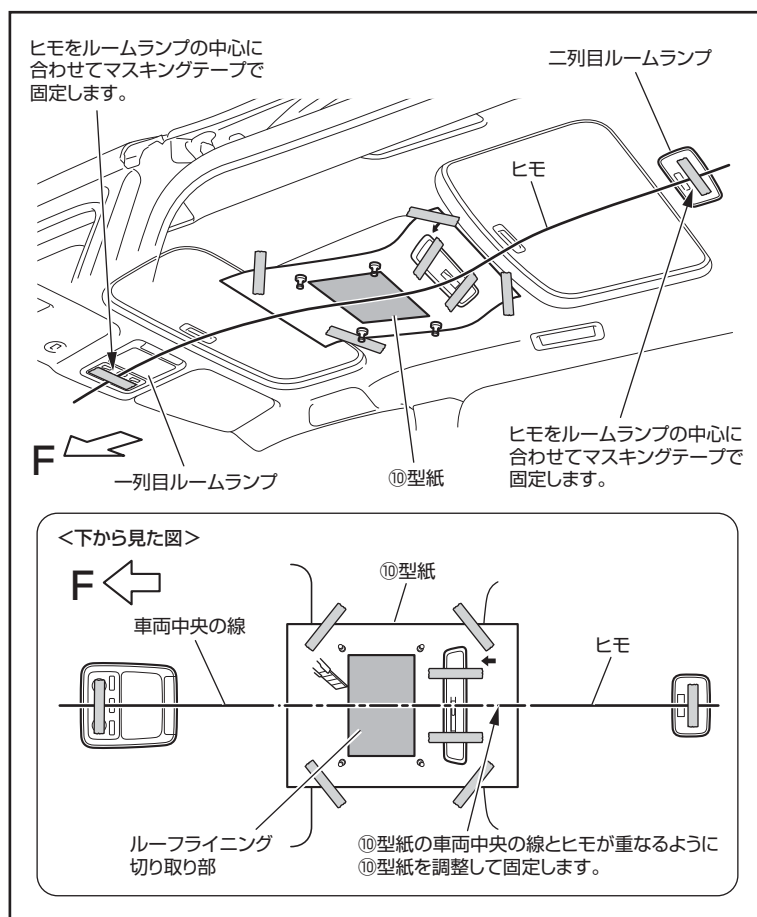
注意 ⑩型紙の前後を間違えないようにしてください。

- ⑩型紙のルーフライニング切り取り部をカッターで切り取ります。



注意

- 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。
- 破損防止のため、サンシェードを閉めてください。



- 一列目ルームランプ、および二列目ルームランプの中心にマスキングテープでヒモを固定します。

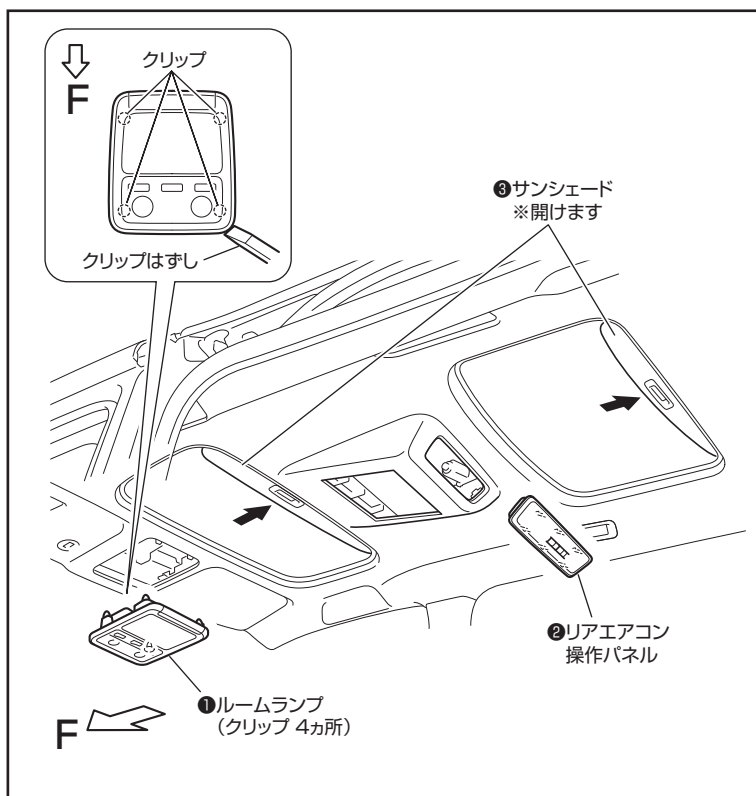


注意 ヒモがたるまないように固定してください。

- ⑩型紙の車両中央の線とヒモが重なるように⑩型紙を調整して固定します。
- ⑩型紙のルーフライニング切り取り部をカッターで切り取ります。



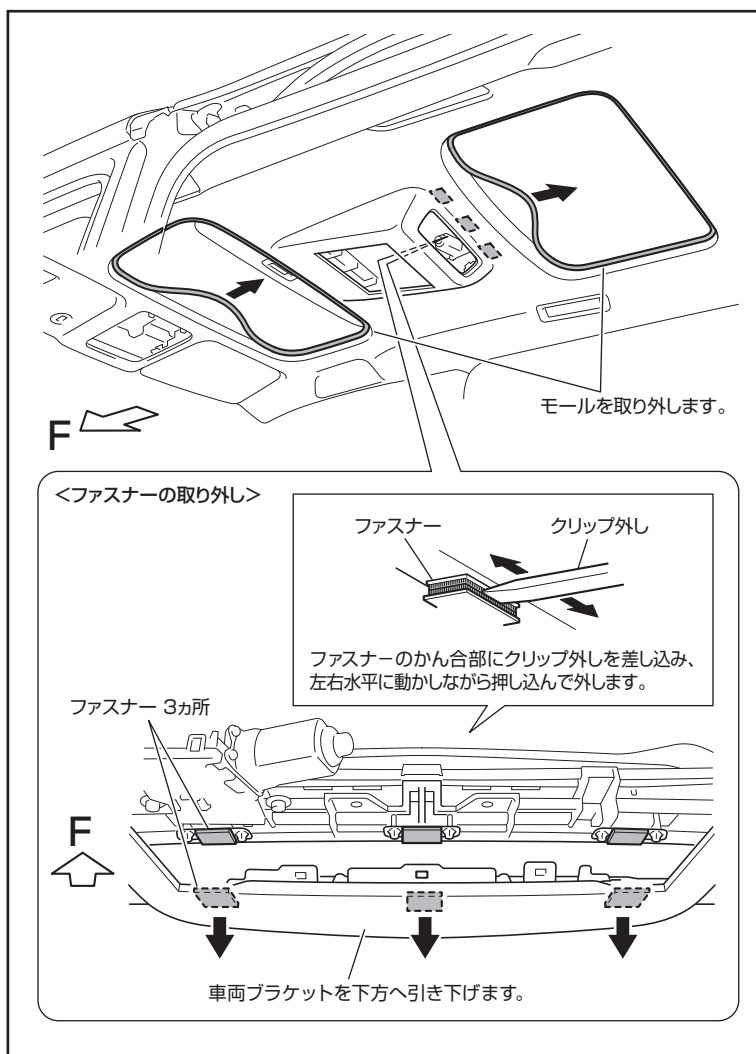
注意 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。



■ルームランプとリアエアコン操作パネルの取り外し

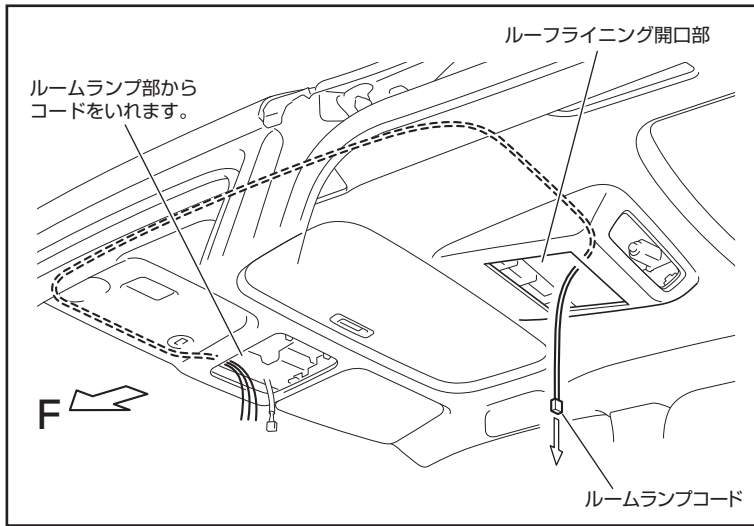
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

⚠ 注意	●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。 ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。
📝 Memo	取り外しには、クリップはずしを使用します。



2. 作業スペースを確保するためにモールとルーフに固定しているファスナーのかん合を外し、車両ブラケットを下方へ引き下げます。

⚠ 注意	●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。 ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。
-------------	--



■ルームランプコードの接続

(PCX-R3500シリーズ、TMX-R3200シリーズ)

1. ルームランプコード (リアビジョンに付属) をルームランプ部からルーフライニングの開口部まで配線します。



注意 コードの前後を間違えないようにしてください。



Memo

配線通しや針金などを使用して、ルームランプ部側から開口部へルームランプコードを引き出してください。

2. ルームランプ配線にルームランプコードを⑦エレクトロタップで接続します。



注意

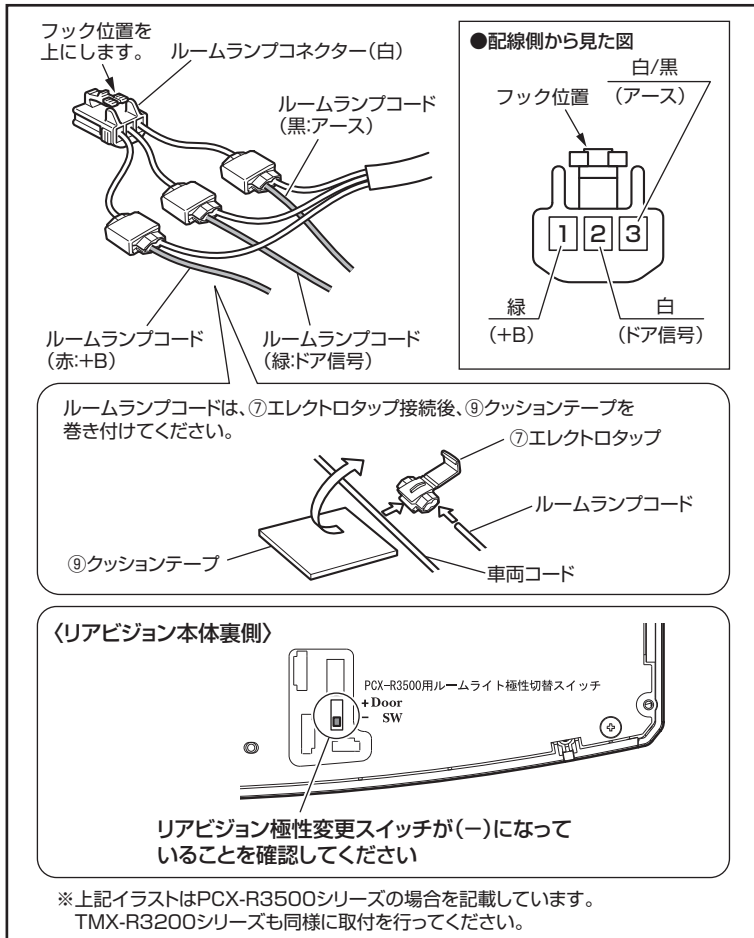
- マイナーチェンジなどにより、接続位置、配線色が変更になる場合がありますので、目安としてご利用ください。
- コードの前後を間違えないようにしてください。
- 結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
- 結線には、付属の⑦エレクトロタップを必ず使用してください。また、接続後、テスターにて導通を確認してください。

3. ⑦エレクトロタップの接続箇所に⑨クッションテープを巻いて保護します。



Memo

⑨クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



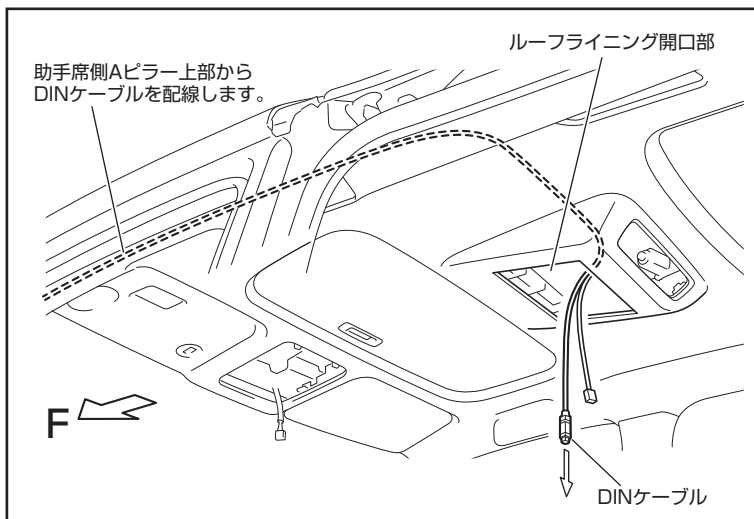
■DINケーブルの配線

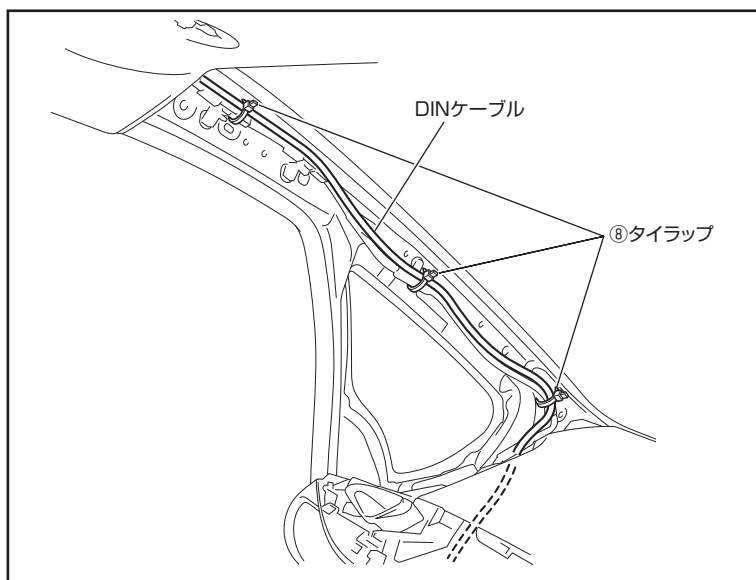
1. 助手席側Aピラー部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。



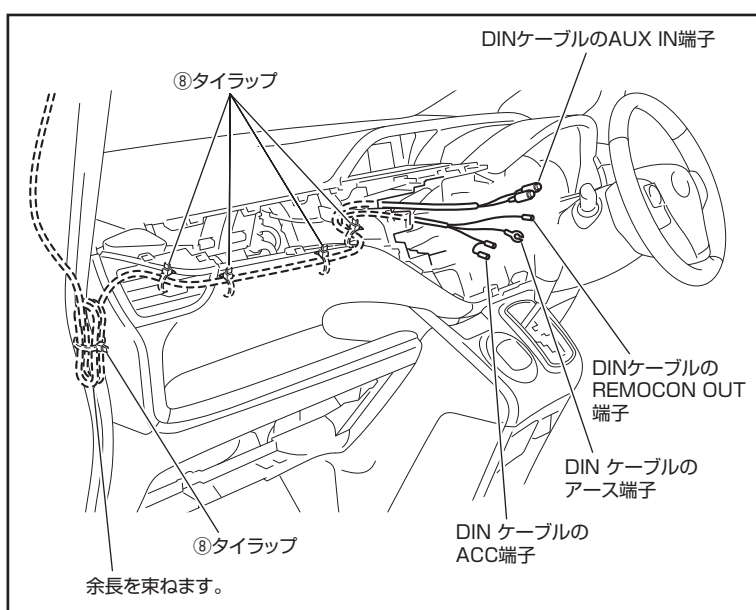
注意

- SRSカーテンシールドエアバッグに干渉しないように配線してください。
- ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。
- ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。
【PCX-R3500/R3300シリーズ】 P19～P21
【TMX-R3200/R3000シリーズ】 P18～P20





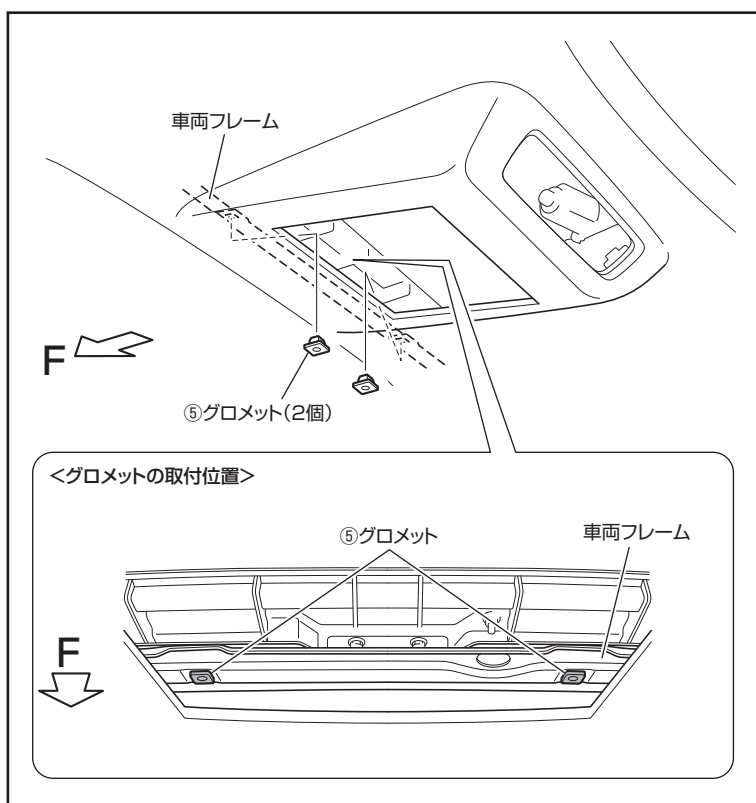
2. 助手席側AピラーにDINケーブルを⑧タイラップで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。



3. アッパーボックス部下側の車両ハーネスにDINケーブルを⑧タイラップで固定し、オーディオ取付部へ配線します。

 Memo	配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。
	【PCX-R3500/R3300シリーズ】 P20～P21
	【TMX-R3200/R3000シリーズ】 P19～P20

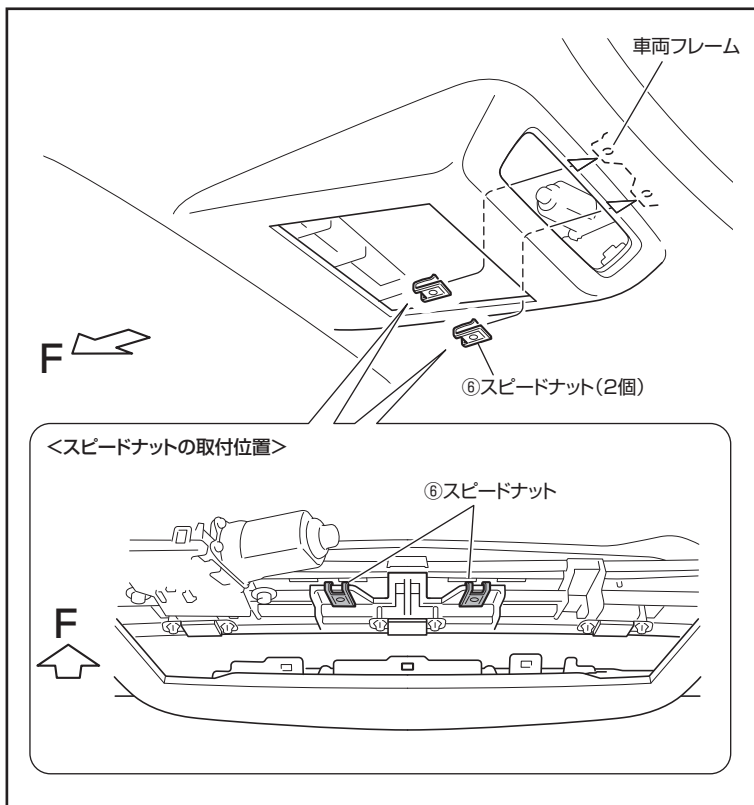
4. 余長を図の位置に⑧タイラップで束ねて収納します。



■固定用ブラケットの取り付け

1. 車両フレームの角穴に⑤グロメットを取り付けます。

 注意	ルーファイニングにしわが出来ないように注意してください。
---	------------------------------

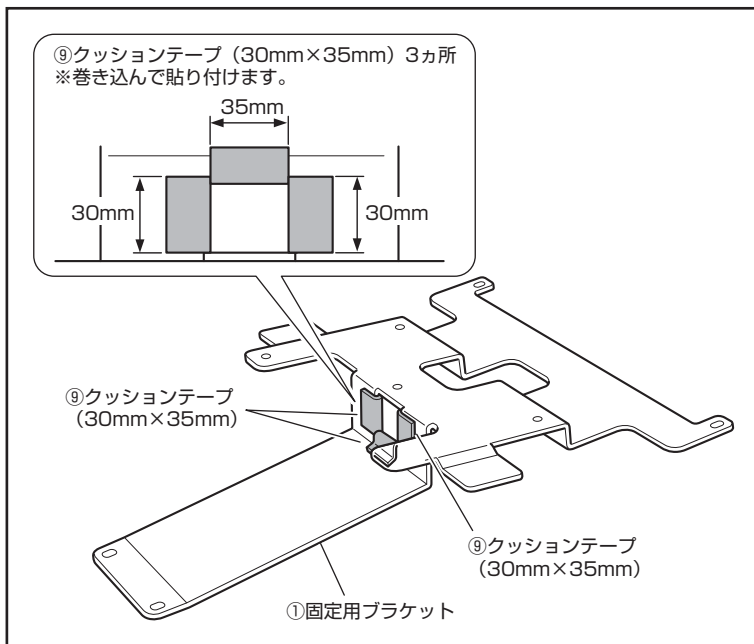


2. 車両フレームに⑥スピードナットを取り付けます。

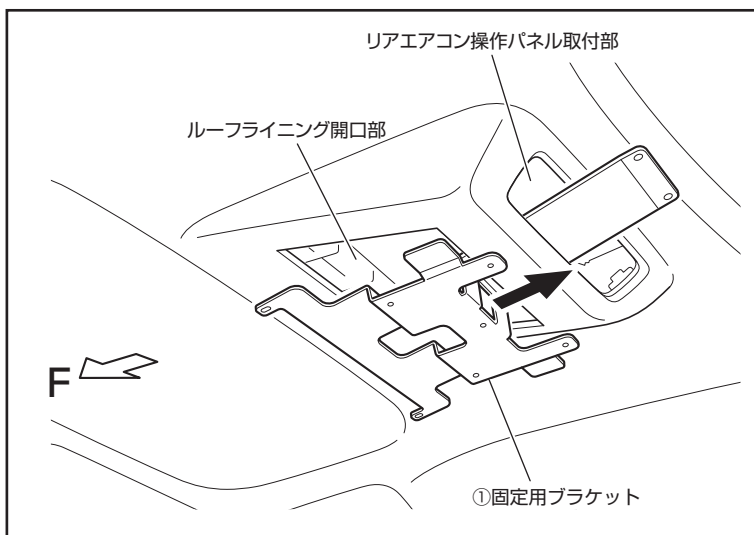


注意

ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



3. ①固定用ブラケットの図の位置に⑨クッションテープ (30mm×35mm) を3カ所貼ります。

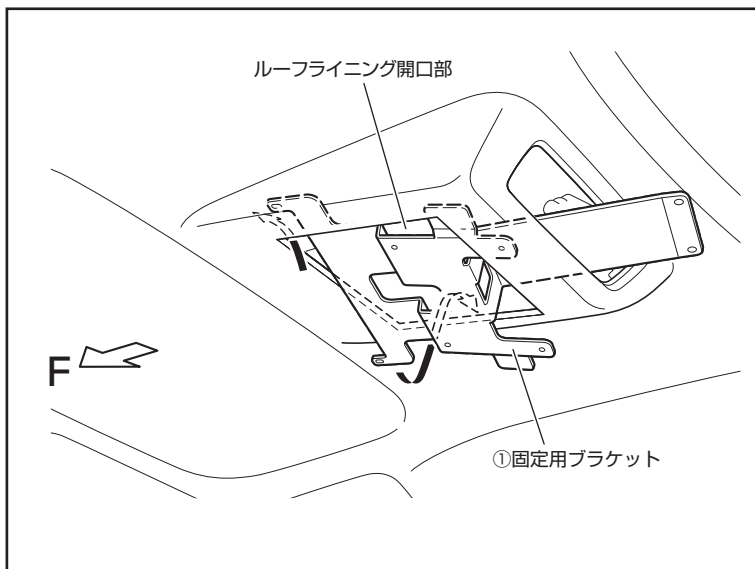


4. ①固定用ブラケットをルーフライニング開口部の中へ入れ、リアエアコン操作パネル取付部から①固定用ブラケットの先端を出します。



注意

- ①固定用ブラケットの前後を間違えないようにしてください。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

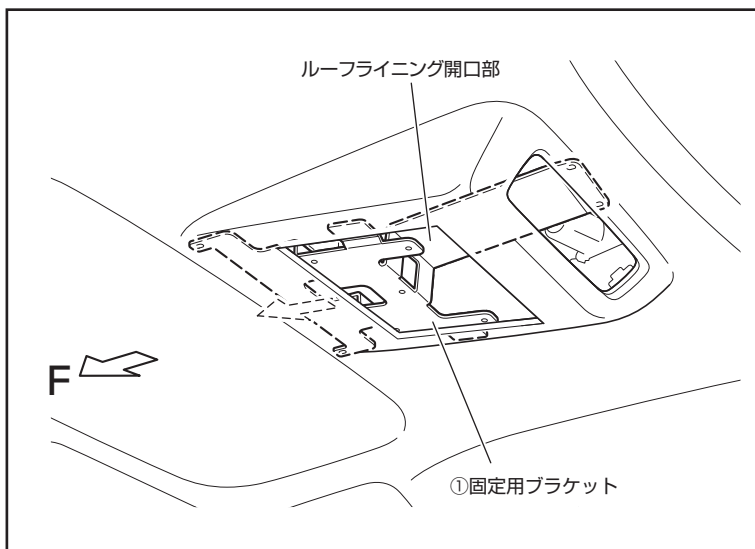


5. ①固定用ブラケットのフロント部分をルーフライニング開口部へ左図のように入れます。



注意

- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

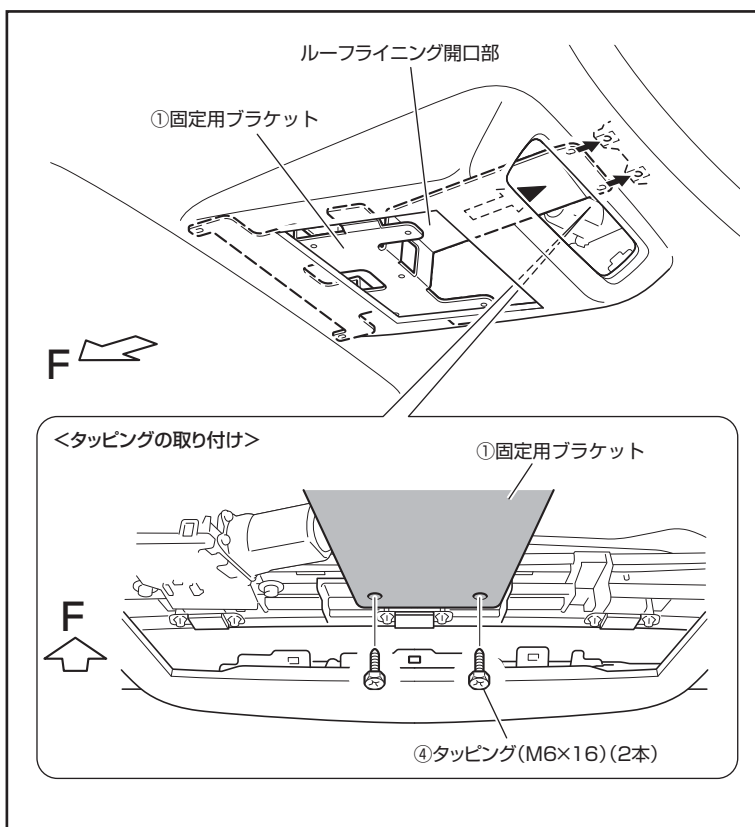


6. ①固定用ブラケットを車両前方へ移動して、ルーフライニングの中へ入れます。



注意

- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



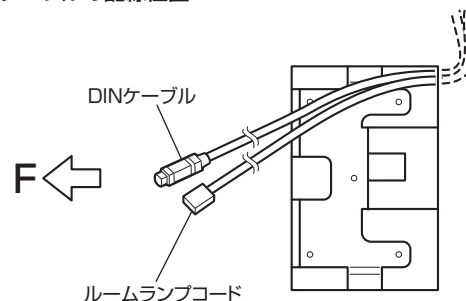
7. ①固定用ブラケットを車両後方にスライドさせ、④タッピング (M6×16) で固定します。

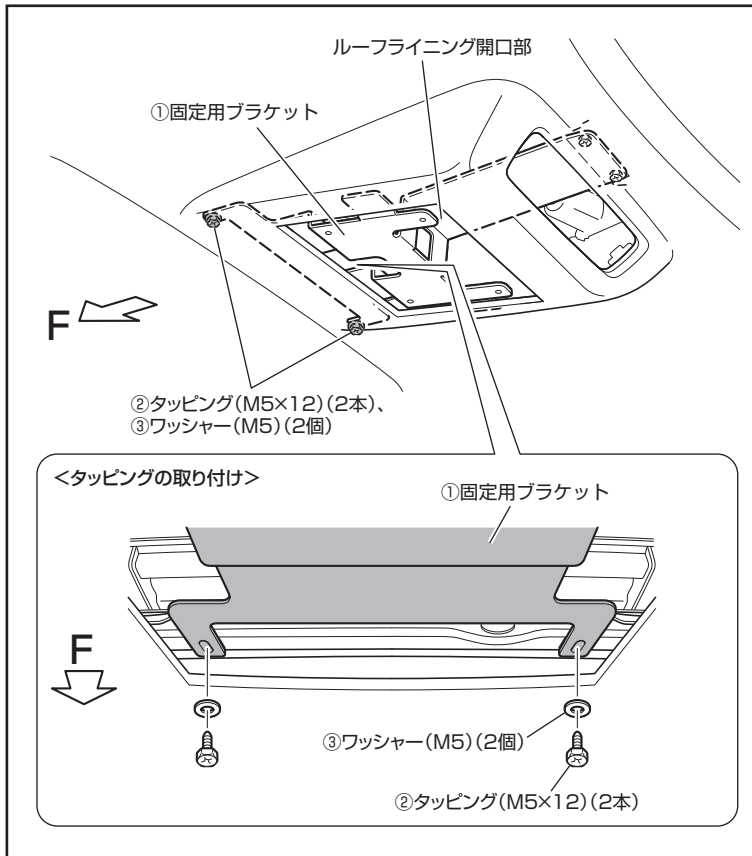


注意

- ケーブル類を挟み込まないようにしてください
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

各ケーブルの配線位置



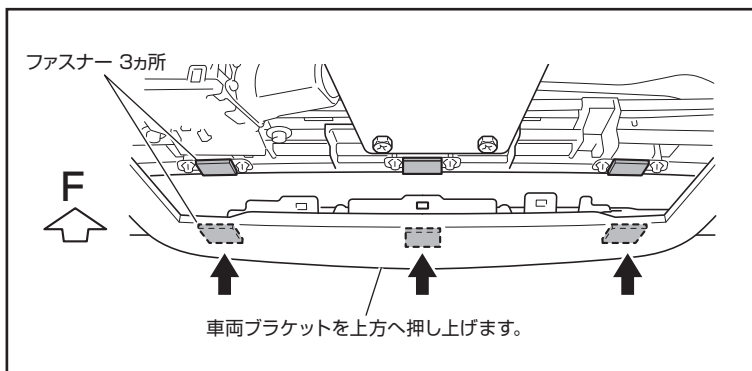


8. ①固定用ブラケットを②タッピング (M5×12) と③ワッシャー (M5) で固定します。



注意

- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフィニングにしわが出来ないように注意してください。

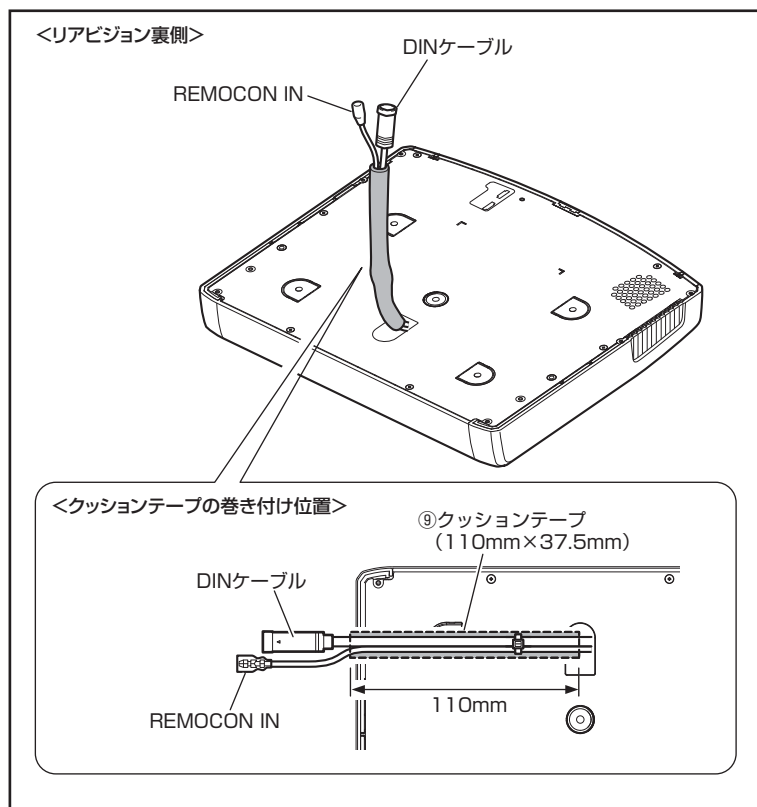


9. 車両ブラケットを上方へ押し上げ、ファスナーを元に戻して固定します。



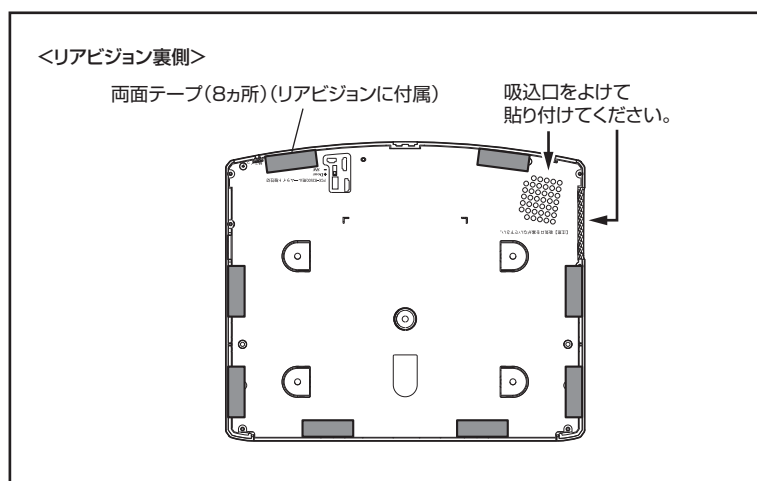
注意

- ルーフィニングにしわが出来ないように注意してください。



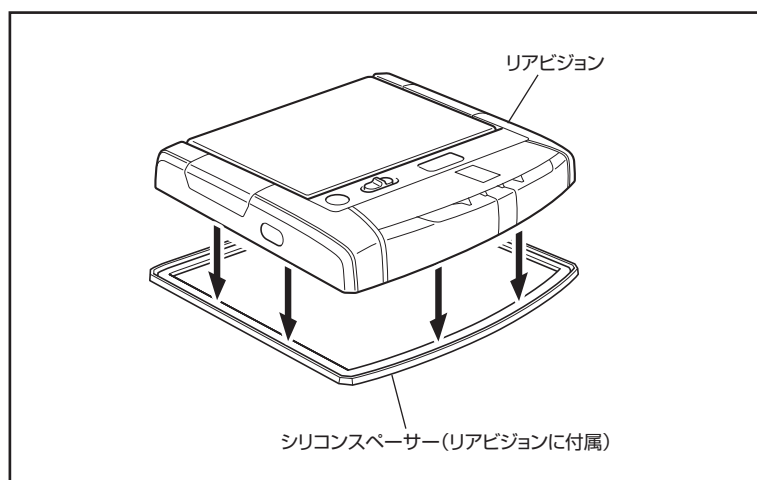
■クッションテープの取り付け

1. リアビジョンのDINケーブルとREMOCON INに⑨クッションテープ (110mm×40mm) を巻きます。



■シリコンスペーサーの取り付け

1. 両面テープ (リアビジョンに付属) をモニター裏側の端に8カ所貼り付けます。



2. リアビジョンをシリコンスペーサー (リアビジョンに付属) に取り付けます。

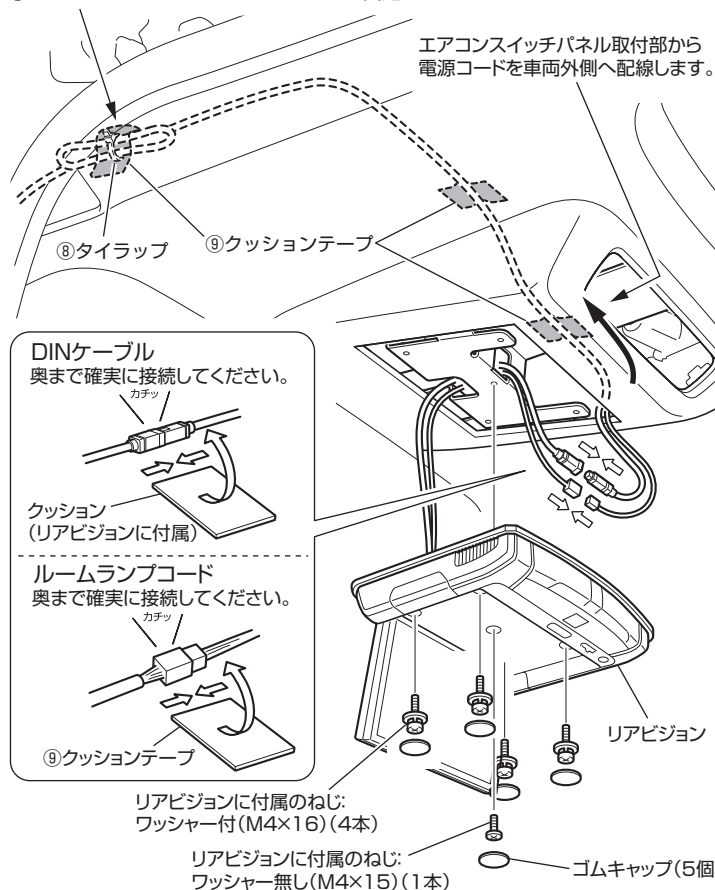


注意

シリコンスペーサーを取り付けるときはモニターに傷がつかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。

<PCX-R3500/R3300 シリーズの場合>

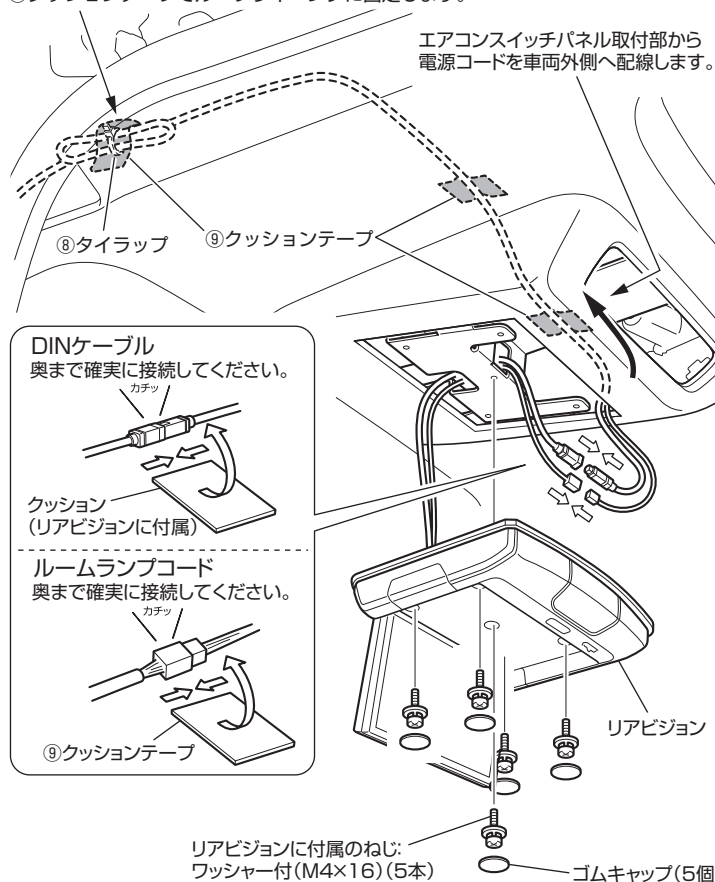
ケーブルの余長を⑧タイラップで束ねて
⑨クッションテープでルーファイニングに固定します。



※中央の穴は使用するねじが異なります。間違えないように注意してください。
※必ずキットに付属のねじを使用してください。

<TMX-R3200/R3000 シリーズの場合>

ケーブルの余長を⑧タイラップで束ねて
⑨クッションテープでルーファイニングに固定します。



■リアビジョンの取り付け

1. DINケーブル、ルームランプコードをリアビジョンに接続します。
2. 各ケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) または⑨クッションテープを巻いて保護します。



⑨クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

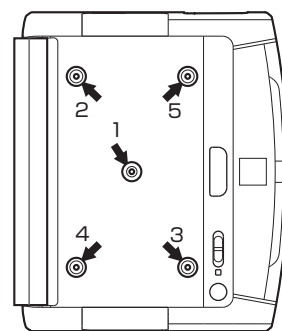
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。



注意

- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。

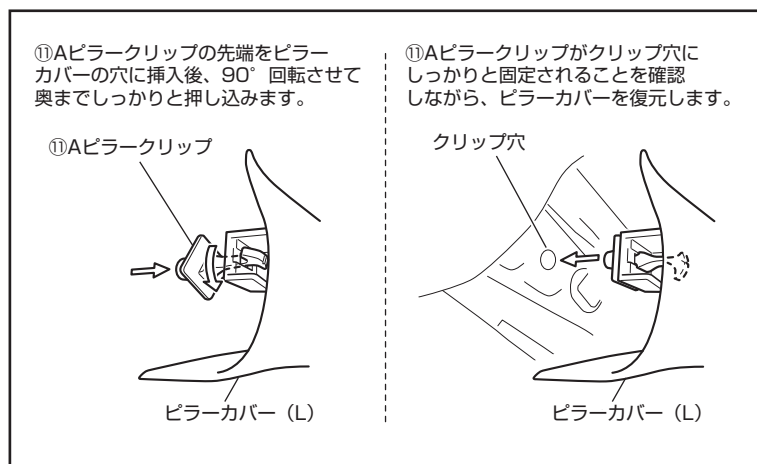
ねじの締め付け順
番号順に締め付けてください。



4. DINケーブル、ルームランプコードをルーファイニングの内側に⑨クッションテープで固定します。
5. DINケーブル、ルームランプコードの余長をBピラー上部のルーファイニングの内側に⑨クッションテープで固定します。



⑨クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。



注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



●電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 048-662-6676

- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県